



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部電機株式会社

コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 敬四郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当兼管理部長 (氏名) 藤岡 敬正

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 092-943-7071

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,811	20.6	370	507.3	394	390.7	224	718.6
25年3月期第2四半期	5,646	△10.9	61	△54.4	80	△42.0	27	△25.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 383百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.83	—
25年3月期第2四半期	1.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	24,783		16,159		65.2
25年3月期	27,087		15,855		58.5

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 16,159百万円 25年3月期 15,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.75	—	5.25	9.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	5.0	1,280	17.3	1,320	14.0	780	18.6	51.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	15,160,000 株	25年3月期	15,160,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	9,665 株	25年3月期	9,472 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	15,150,481 株	25年3月期2Q	15,152,864 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策への期待感から円安、株高基調で推移し景況感も改善され、緩やかながら景気回復の動きが見られました。しかしながら世界経済の下振れリスクなどの懸念材料を抱えており、先行き不透明な状況が続いております。

この様な情勢の中で、2013年度から2015年度までの中期経営計画「S A P 1 5 (Seibu Action Plan for 2015)」を策定し、当社グループは「商品力の向上」ならびに「販売力の強化」によって、安定成長を実現すべく、全社を挙げて努力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高は83億6千1百万円（前年同期比1.1%増）と微増となりました。売上高は輸出の増加と大口物件の納入により68億1千1百万円（前年同期比20.6%増）となりました。また、損益においては、経常利益は3億9千4百万円（前年同期比390.7%増）、四半期純利益は2億2千4百万円（前年同期比718.6%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からのリピート受注、小型自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。しかしながら、受注高は大手機械メーカーからの大口物件の成約が前期にあったこともあり、34億1千4百万円（前年同期比22.0%減）、売上高は前期受注の大口物件が上期に納期をむかえたこともあり、30億9百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

産業機械事業

産業機械事業の産機部門では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりました。また、精密機械部門では、既存顧客の更新需要や海外の新規商社の開拓に注力してまいりました。その結果、ゲート市場への拡販や円安効果による輸出の増加もあり、受注高は47億7千4百万円（前年同期比28.5%増）、売上高は36億1千5百万円（前年同期比21.9%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、受注高は1億7千3百万円（前年同期比0.9%減）、機械部品の販売の増加などにより、売上高は1億8千7百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態

(資産)

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より23億4百万円減少し、247億8千3百万円となりました。その主な要因といたしましては、第3四半期の売上の増加に伴い、仕掛品が1億4千2百万円、原材料及び貯蔵品が2億3千9百万円増加しましたものの、受取手形及び売掛金が26億8千9百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債の部では、前連結会計年度末より26億8百万円減少し、86億2千4百万円となりました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度の末日が休日だったこともあり支払手形及び買掛金が17億5千7百万円、法人税等の支払により未払法人税等が3億9千4百万円、流動負債のその他が未払費用の減少などによって4億4千5百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末より3億3百万円増加し、161億5千9百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が1億4千5百万円、その他有価証券評価差額金が1億5千8百万円増加したことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ3千3百万円増加し、54億1百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は4億9千3百万円（前年同期は3億4千5百万円の増加）となりました。これは主に、仕入債務の減少17億5千5百万円や法人税等の支払4億7千3百万円がありましたものの、売上債権の減少26億9千万円があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は3億7千3百万円（前年同期は3千5百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億6千7百万円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は8千6百万円（前年同期は6千5百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払7千8百万円を行ったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月10日発表の数値から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,498,335	5,531,787
受取手形及び売掛金	7,623,877	4,933,934
仕掛品	649,475	791,543
原材料及び貯蔵品	862,692	1,102,167
繰延税金資産	258,144	153,022
その他	71,675	48,128
貸倒引当金	△14,460	△17,384
流動資産合計	14,949,741	12,543,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,490,155	3,403,027
土地	5,006,687	5,006,687
その他(純額)	491,700	525,749
有形固定資産合計	8,988,542	8,935,464
無形固定資産		
	16,374	14,554
投資その他の資産		
投資有価証券	2,292,569	2,549,395
その他	878,744	778,799
貸倒引当金	△38,045	△37,745
投資その他の資産合計	3,133,268	3,290,450
固定資産合計	12,138,186	12,240,468
資産合計	27,087,928	24,783,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,228,868	3,471,019
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	488,685	94,376
その他	1,472,915	1,027,044
流動負債合計	7,810,719	5,212,689
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,716,500	1,716,500
退職給付引当金	1,116,142	1,083,840
役員退職慰労引当金	196,505	207,112
その他	56,367	67,945
固定負債合計	3,421,515	3,411,399
負債合計	11,232,234	8,624,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	6,699,373	6,844,558
自己株式	△4,079	△4,191
株主資本合計	11,970,288	12,115,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	761,107	919,921
土地再評価差額金	3,124,296	3,124,296
その他の包括利益累計額合計	3,885,404	4,044,218
純資産合計	15,855,693	16,159,579
負債純資産合計	27,087,928	24,783,668

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,646,125	6,811,569
売上原価	4,234,996	4,993,880
売上総利益	1,411,128	1,817,688
販売費及び一般管理費	1,350,042	1,446,695
営業利益	61,085	370,993
営業外収益		
受取利息	778	720
受取配当金	15,865	20,119
その他	12,346	11,048
営業外収益合計	28,990	31,888
営業外費用		
支払利息	6,471	6,314
コミットメントフィー	2,088	2,088
その他	1,122	—
営業外費用合計	9,682	8,402
経常利益	80,394	394,479
特別利益		
固定資産売却益	1,961	49
受取保険金	—	8,877
特別利益合計	1,961	8,927
特別損失		
固定資産除却損	17,517	4
工場移転費用	28,902	—
事故関連損失	—	7,758
その他	4,189	—
特別損失合計	50,609	7,763
税金等調整前四半期純利益	31,746	395,644
法人税、住民税及び事業税	15,874	93,954
法人税等還付税額	—	△35,123
法人税等調整額	△11,579	112,088
法人税等合計	4,294	170,919
少数株主損益調整前四半期純利益	27,451	224,725
四半期純利益	27,451	224,725

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,451	224,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△287,447	158,814
その他の包括利益合計	△287,447	158,814
四半期包括利益	△259,995	383,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△259,995	383,539
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	31,746	395,644
減価償却費	146,260	164,249
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,180	△27,730
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,540	△32,301
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,683	10,607
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,763	2,624
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,589	—
ゴルフ会員権評価損	600	—
受取利息及び受取配当金	△16,643	△20,840
支払利息	6,471	6,314
固定資産売却損益 (△は益)	△1,961	△49
固定資産除却損	17,517	4
売上債権の増減額 (△は増加)	2,069,189	2,690,235
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△828,912	△385,918
仕入債務の増減額 (△は減少)	△387,808	△1,755,359
未払金の増減額 (△は減少)	△2,019	△267
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△113,464	19,591
未払費用の増減額 (△は減少)	△162,300	△242,423
前受金の増減額 (△は減少)	△27,226	105,073
長期未払金の増減額 (△は減少)	△88	1,044
その他	19,388	△12,552
小計	732,536	917,946
利息及び配当金の受取額	16,643	20,840
利息の支払額	△6,538	△6,411
法人税等の支払額	△397,209	△473,628
法人税等の還付額	—	35,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	345,432	493,871
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△98,934	△367,167
有形固定資産の売却による収入	65,379	50
投資有価証券の取得による支出	△817	△806
投資有価証券の売却による収入	—	1,177
その他	△741	△6,951
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,114	△373,697
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,575	△112
配当金の支払額	△56,588	△78,728
リース債務の返済による支出	△7,554	△7,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,718	△86,722
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	244,600	33,451
現金及び現金同等物の期首残高	5,312,588	5,368,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,557,188	5,401,787

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。